

## 粗大ごみ戸別収集マニュアル

### 第1 収集方法

- 1 各家庭から排出された粗大ごみを従事者は、粗大ごみ収集伝票を基に戸別収集すること。
- 2 従事者は、排出者の家屋内での搬出を行ってはならない。ただし、組合の指示による場合を除く。

### 第2 収集点数

戸別収集点数は、原則一件当たり最大10点までとする。

### 第3 収集できない粗大ごみ

粗大ごみ収集伝票に記載されているものと排出されたものが違っている場合は、収集を行ってはならない。ただし、組合の指示による場合を除く。

- (1) 品目が該当しないもの。
- (2) 粗大ごみ処理手数料納付券が品目に貼られてないもの。
- (3) 粗大ごみ処理手数料納付券の金額が違っているもの。
- (4) 品目が処理できる規格を超えているもの。

### 第4 組合への連絡

マニュアル第3に該当した場合、従事者は直ちに組合の担当に連絡すること。

### 第5 連絡票の使用

マニュアル第3に該当した場合、組合の指示により「連絡票」に必要事項を記入し、排出されている品目に貼り付け等を行うこと。

### 第6 粗大ごみが排出場所に無い場合

従事者は、電話等で排出者に確認すること。

- (1) 確認が取れた場合  
排出者が直ちに排出できる場合は、当日中に再度収集することを告げ収集すること。
- (2) 確認が取れなかった場合  
直ちに組合の担当へ連絡すること。

### 第7 収集車両の進入

収集車両が搬出場所まで進入できない場合は、原則、排出者に収集車両まで運搬していただく。ただし、必要に応じ従事者が収集車両まで運搬すること。

- 2 前項の場合は、組合の担当に連絡すること。

### 第8 その他

この粗大ごみ戸別収集マニュアルに明記されている事項を除き、業務遂行に際し、疑義が生じた場合は、必要に応じて東金市外三市町清掃組合と協議するものとする。